

第2期

運用報告書(全体版)

くまもと未来応援ファンド (愛称 復興投信)

【2020年1月15日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「くまもと未来応援ファンド(愛称 復興投信)」は、2020年1月15日に第2期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／資産複合 | |
| 信託期間 | 2018年1月31日から、原則として無期限です。 | |
| 運用方針 | 国内の株式、日系外債、J-REITに投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 日系外債およびJ-REITへの投資は、原則として、日系外債マザーファンドⅡおよびJリート・マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)の受益証券への投資を通じて行います。 各資産の実質組入比率は、純資産総額に対して以下の比率を基本投資割合とします。 ・国内の株式…25%程度、・日系外債…50%程度、・J-REIT…25%程度 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | 国内の金融商品取引所上場の株式、マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | 日系外債マザーファンドⅡ | 取得時において投資適格の信用格付を取得している外貨建債券を主要投資対象とします。 |
| | Jリート・マザーファンド | わが国の金融商品取引所に上場している(上場予定を含みます。)不動産投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 当ファンド | マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 |
| | 日系外債マザーファンドⅡ | 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| | Jリート・マザーファンド | 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分配方針 | 毎年1月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。 | |

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | 合成指数 | | 株式 組入比率 | 債券 組入比率 | 投資信託 組入比率 | 純資産 総額 |
|---------------------|-------------|--------|--------|----------------|--------|------------|------------|--------------|--------------|
| | (分配落) | 税 分 | 達 配 | 期 騰 | 中 落 | | | | |
| (設定日) 2018年1月31日 | 円 10,000 | 円 — | — | ポイント 100.00 | % — | % — | % — | % — | 百万円 1,757 |
| 1期(2019年1月15日) | 9,434 | 0 | △ 5.7 | 97.38 | △ 2.6 | 25.1 | 46.6 | 23.6 | 1,889 |
| 2期(2020年1月15日) | 10,820 | 0 | 14.7 | 108.70 | 11.6 | 23.5 | 47.8 | 22.7 | 1,406 |

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 合成指数は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。合成指数は、東証株価指数（TOPIX）、FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers Currency-Hedged JPYおよび東証REIT指数（配当込み）を25：50：25で合成したものです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率および投資信託組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

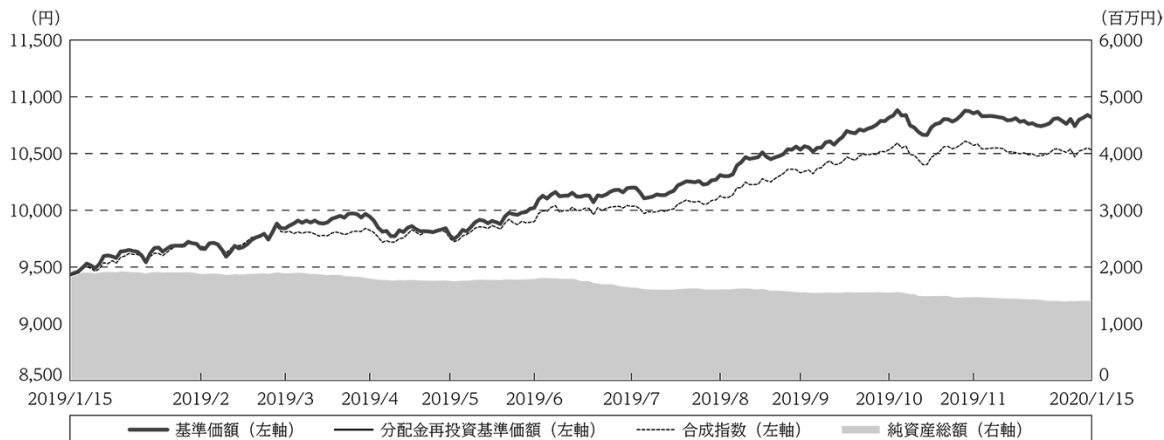
| 年月日 | 基準価額 | | 合成指数 | | 株式 組入比率 | 債券 組入比率 | 投資信託 組入比率 |
|--------------------|------------|--------|---------------|--------|------------|------------|--------------|
| | 騰落率 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | | |
| (期首) 2019年1月15日 | 円 9,434 | % — | ポイント 97.38 | % — | % 25.1 | % 46.6 | % 23.6 |
| 1月末 | 9,636 | 2.1 | 98.94 | 1.6 | 25.8 | 46.4 | 22.7 |
| 2月末 | 9,662 | 2.4 | 99.93 | 2.6 | 24.3 | 47.8 | 23.3 |
| 3月末 | 9,840 | 4.3 | 101.23 | 4.0 | 24.1 | 46.8 | 25.0 |
| 4月末 | 9,944 | 5.4 | 101.41 | 4.1 | 24.0 | 47.6 | 23.8 |
| 5月末 | 9,777 | 3.6 | 100.65 | 3.4 | 21.9 | 48.0 | 24.5 |
| 6月末 | 10,021 | 6.2 | 102.18 | 4.9 | 24.7 | 45.7 | 24.8 |
| 7月末 | 10,199 | 8.1 | 103.58 | 6.4 | 23.6 | 47.9 | 24.0 |
| 8月末 | 10,309 | 9.3 | 104.53 | 7.3 | 23.1 | 47.8 | 25.3 |
| 9月末 | 10,534 | 11.7 | 106.63 | 9.5 | 24.6 | 47.5 | 23.6 |
| 10月末 | 10,816 | 14.6 | 108.72 | 11.6 | 25.6 | 34.1 | 23.5 |
| 11月末 | 10,854 | 15.1 | 109.12 | 12.1 | 24.4 | 46.1 | 23.1 |
| 12月末 | 10,788 | 14.4 | 108.63 | 11.6 | 24.1 | 47.8 | 23.1 |
| (期末) 2020年1月15日 | 10,820 | 14.7 | 108.70 | 11.6 | 23.5 | 47.8 | 22.7 |

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年1月16日～2020年1月15日)



期首：9,434円

期末：10,820円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：14.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、合成指数です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2019年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

○熊本県関連株式

- ・業種区分では、電気機器や機械、精密機器などがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、東京エレクトロンやHOYA、平田機工などがプラスに寄与しました。

○日系外債マザーファンドⅡ

- ・保有債券からの利息収入がプラスに寄与しました。
- ・保有債券の利回り低下による債券価格の上昇がプラスに寄与しました。
- ・米ドルやイギリスポンドの対円での上昇がプラスに寄与しました。

○Jリート・マザーファンド

- ・オリックス不動産投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人などがプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

○熊本県関連株式

- ・業種区分では、電気・ガス業やゴム製品などがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、九州電力や三菱ケミカルホールディングス、ブリヂストンなどがマイナスに影響しました。

○日系外債マザーファンドⅡ

- ・ユーロの対円での下落がマイナスに影響しました。

○Jリート・マザーファンド

- ・大和ハウスリート投資法人、三菱地所物流リート投資法人などがマイナスに影響しました。

なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは、為替ヘッジコストを考慮するとマイナスの影響となりました。

投資環境

(2019年1月16日～2020年1月15日)

（国内株式）

国内株式市場は、米中通商協議進展への期待や、外国為替市場で円安ドル高が進んだことを好感し、期初から上昇しました。その後は、2019年5月の大型連休中に米大統領が中国の輸入品に対する関税の引き上げを表明し米国株が下落したことを受け、下落しました。その後も、米大統領が対中国制裁関税第4弾を発動すると表明したことから、米中貿易摩擦の激化に伴う世界的な景気減速への警戒感が強まり、夏場にかけて下落基調となりました。しかし、期末にかけては、米中が通商協議の第一段階の合意に達したことや英国の総選挙で与党が大勝し、合意なき欧州連合（EU）離脱の懸念が後退したことを受け、リスク選好の動きが強まり、上昇しました。

（日系外債）

米国や欧州の債券市場は、利回りが大幅に低下（債券価格が大幅に上昇）しました。米中貿易摩擦等を背景に世界経済の減速観測が高まったことなどから、債券を買う動きが強まりました。また、2018年に断続的な利上げを実施した米連邦準備制度理事会（FRB）が政策方針を転換し、利下げに動いたことなども、利回りの低下要因となりました。ただ、期末にかけては、米中通商協議に進展が見られ、「質への逃避」の動きが弱まったことなどから、利回りが上昇（債券価格が下落）する場面も見られました。

スプレッド（社債と国債の利回り格差）については、全般に縮小しました。米国をはじめ各国の中央銀行がハト派姿勢（金融緩和に積極的な姿勢）を強めたことから、世界的な低金利環境の長期化観測が高まり、投資家の利回り選好の動きが優勢となりました。

（Jリート）

Jリート市場は、空室率低下や賃料上昇などを受けた業績拡大や、長期金利の低下を背景にリートの相対的な投資魅力が高まったことから、期初から上昇基調が続きました。2019年11月上旬には、米中通商協議進展への楽観を背景とする国内長期金利の上昇から大きく下落しましたが、押し目買いの動きなどですぐに値を戻しました。ただ12月に入ると、再び国内長期金利が上昇したことや米中関係の改善期待などを背景に、株式へ投資資金がシフトした影響などから、Jリートは上げ幅を縮小する動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2019年1月16日～2020年1月15日）

<くまもと未来応援ファンド（愛称 復興投信）>

基本投資割合は純資産総額に対して熊本県関連株式25%程度、日系外債（為替ヘッジあり）50%程度、Jリート25%程度の実質組入比率とし、当期中はこの範囲内で運用を行いました。また、日系外債（為替ヘッジあり）については投資通貨に対して為替ヘッジを行い、当期間を通じて高位のヘッジ比率を維持しました。

○熊本県関連株式

当期中は2019年1月末と7月末を基準日として2月と8月に組入銘柄の定期見直しを行いました。具体的には、2月に九州旅客鉄道やDCMホールディングス、船場などをポートフォリオから外す一方、ニチアスやルネサスエレクトロニクス、新電元工業などを新たに組み入れました。8月は、日本道路や大日精化工業などをポートフォリオから外す一方、東京応化工業や東海カーボン、九州電力などを新たに組み入れました。定期見直し以外では、株価変動などにより個別の組入比率が定期見直し時の組入比率から乖離した銘柄の比率調整を行いました。

○日系外債マザーファンドⅡ

債券組入比率は概ね高位を維持し、利息収入の確保に努めました。ポートフォリオのデュレーションは、市場動向に応じて調整し、当期末時点では5.1年程度としました。投資する銘柄の選択にあたっては、流動性、信用リスクに留意しつつ、利回り、業績、財務面等の魅力が高いと判断される債券に着目しました。

○Jリート・マザーファンド

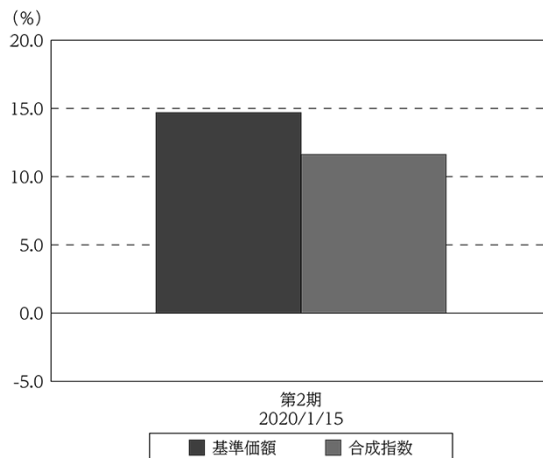
Jリートの組入比率は、概ね高位を維持しました。組入銘柄につきましては、賃料増額などによる業績拡大への期待が概ね投資口価格に織り込まれたと判断したオフィス特化型リートや、業績拡大余地が小さいと判断した商業特化型リートの組入比率を引き下げました。一方で、バリュエーション面で相対的に割安と判断した物流・インフラ施設特化型リートやホテル特化型リートの組入比率を引き上げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2019年1月16日～2020年1月15日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている東証株価指数（TOPIX）、FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers Currency-Hedged JPYおよび東証REIT指数（配当込み）を25：50：25とした合成指数の騰落率を3.1%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
 (注) 参考指数は、合成指数です。

分配金

（2019年1月16日～2020年1月15日）

当ファンドは、毎年1月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行います。

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万円当たり・税引前）

| 項目 | 第2期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2019年1月16日～ 2020年1月15日 |
| 当期分配金 | — |
| （対基準価額比率） | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 862 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<くまもと未来応援ファンド（愛称 復興投信）>

熊本県関連株式と日系外債、Ｊリートに投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。日系外債、Ｊリートへの投資は、「日系外債マザーファンドⅡ」、「Ｊリート・マザーファンド」の受益証券への投資を通じて行います。なお、実質外貨建資産に対しては為替ヘッジを行う方針です。

○熊本県関連株式

熊本県に本社または本店がある企業（これに準ずるものを含みます。）、熊本県に工場・店舗等がある企業、および熊本県の経済に貢献している企業など、熊本県の発展と共に成長が期待される企業や熊本県に関わりが深い企業等（子会社等を含む場合があります。）の株式を選別し、ポートフォリオを構築する方針です。また、保有銘柄は原則として買い持ち戦略を基本とし、銘柄入替えは半年に一度行う方針です。ただ、投資判断に重大な影響を与えると判断できる事象が生じた場合には、定期的な見直しとは別に保有銘柄の売却などを行ってまいります。

○日系外債マザーファンドⅡ

債券組入比率を高位に維持し、利息収入を主な収益源として、安定したパフォーマンスの実現を目指す方針です。また、ポートフォリオのデュレーションは、市場動向に応じて調整する方針です。

○Ｊリート・マザーファンド

株式会社三井住友トラスト基礎研究所から提供される不動産市場全体とＪリートに関する調査・分析情報等の助言を参考に個別銘柄の資産内容や信用力、バリュエーションなどを勘案し、個別銘柄の選定やウェイト付けを行う方針です。当面は、賃料増額などによる内部成長や物件取得・入替えなどによる外部成長により、業績拡大が期待できる銘柄などを東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする方針です。一方、内部成長力が限定的と考えられる銘柄や公募増資による需給悪化が懸念される銘柄などは、アンダーウェイトとする方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

（2019年1月16日～2020年1月15日）

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|-----------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| | 円 | % | |
| (a) 信 託 報 酬 | 111 | 1.089 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | （ 45 ） | （ 0.440 ） | 委託した資金の運用の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | （ 62 ） | （ 0.605 ） | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | （ 4 ） | （ 0.044 ） | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 10 | 0.102 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （ 株 式 ） | （ 5 ） | （ 0.047 ） | |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | （ 6 ） | （ 0.056 ） | |
| (c) そ の 他 費 用 | 3 | 0.031 | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | （ 2 ） | （ 0.017 ） | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | （ 1 ） | （ 0.013 ） | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | （ 0 ） | （ 0.001 ） | その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等 |
| 合 計 | 124 | 1.222 | |
| 期中の平均基準価額は、10,198円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

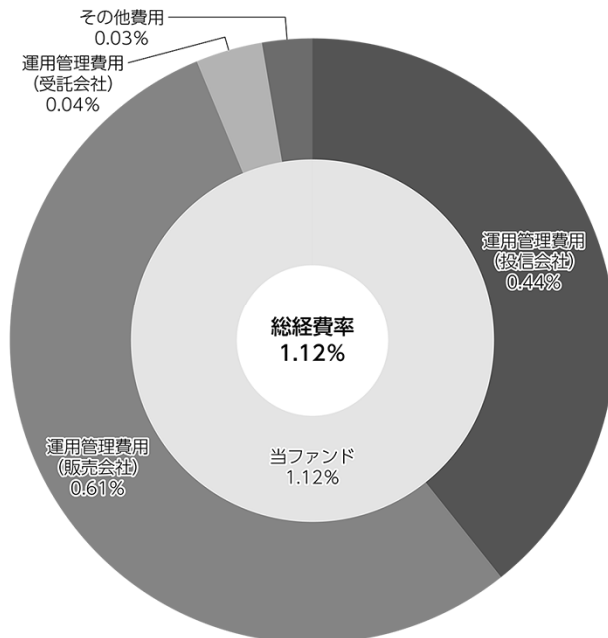
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.12%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2020年1月15日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

| 国 内 | 上場 | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|----|-------|---------|-----|---------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| | | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 |
| | | 123 | 157,555 | 171 | 393,776 |
| | | (0.3) | (-) | | |

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|---------------|-----|-----|---------|---------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| Jリート・マザーファンド | - | - | 67,212 | 214,000 |
| 日系外債マザーファンドII | - | - | 270,603 | 288,000 |

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年1月16日～2020年1月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-----------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 551,331千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 407,655千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.35 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2020年1月15日)

利害関係人との取引状況

<くまもと未来応援ファンド（愛称 復興投信）>

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|-----------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | |
| 株式 | 百万円 157 | 百万円 54 | % 34.4 | 百万円 393 | 百万円 100 | % 25.4 |

＜日系外債マザーファンドⅡ＞

該当事項はございません。

＜Jリート・マザーファンド＞

| 区 分 | 買付額等 | | | 売付額等 | | |
|--------|---------------|----------------|---------------|---------------|----------------|---------------|
| | A | うち利害関係人との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | C | うち利害関係人との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
| 投資信託証券 | 百万円 15,788 | 百万円 5,012 | % 31.7 | 百万円 16,114 | 百万円 5,230 | % 32.5 |

平均保有割合 2.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 1,732千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 551千円 |
| (B) / (A) | 31.8% |

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

（2020年1月15日現在）

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|------------------------|---------|------|-------|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| 建設業 (0.6%) | | | | |
| Lib Work | 2.5 | 0.6 | | 1,164 |
| 東亜道路工業 | 0.1 | 0.1 | | 349 |
| 日本道路 | 0.1 | — | | — |
| 世紀東急工業 | 0.7 | 0.5 | | 455 |
| 化学 (12.2%) | | | | |
| 大日精化工業 | 0.3 | — | | — |
| 東京応化工業 | — | 0.6 | | 2,670 |
| 三菱ケミカルホールディングス | 25 | 19.9 | | 16,236 |
| タキロンシーアイ | 1.5 | 1.5 | | 1,077 |
| 富士フィルムホールディングス | 6.6 | 3.5 | | 20,279 |
| ゴム製品 (5.7%) | | | | |
| ブリヂストン | 7.2 | 4.7 | | 18,847 |
| ガラス・土石製品 (2.1%) | | | | |
| ヤマックス | 1.3 | 0.4 | | 798 |
| 東海カーボン | — | 3.7 | | 3,833 |
| ニチアス | — | 0.8 | | 2,186 |
| 機械 (11.3%) | | | | |
| 富士ダイス | 0.4 | 0.3 | | 228 |
| 平田機工 | 6.5 | 2.7 | | 19,413 |
| クボタ | 17.7 | 10.1 | | 17,190 |
| テセック | 0.1 | 0.1 | | 149 |
| 日本ビラー工業 | 0.4 | 0.3 | | 461 |
| 電気機器 (39.5%) | | | | |
| 三菱電機 | 24.5 | 12.1 | | 18,458 |
| オムロン | 3.8 | 2.5 | | 16,075 |
| 富士通 | 3.3 | 1.7 | | 18,844 |
| ルネサスエレクトロニクス | — | 21 | | 16,527 |
| パナソニック | 31.3 | 17.3 | | 18,831 |
| ソニー | 6 | 2.7 | | 21,276 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|-----|-------|---------|
| | 株 数 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| 新元元工業 | — | 0.2 | | 732 |
| 東京エレクトロン | 2.4 | 0.8 | | 20,000 |
| 輸送用機器 (19.0%) | | | | |
| アイシン精機 | 5.7 | 3.7 | | 14,263 |
| 本田技研工業 | 10.9 | 6.3 | | 19,170 |
| ヤマハ発動機 | 6.8 | 5.1 | | 10,847 |
| ショーワ | — | 0.9 | | 2,048 |
| 愛三工業 | 1.2 | 1 | | 749 |
| シマノ | 1.4 | 0.9 | | 15,786 |
| 精密機器 (6.1%) | | | | |
| HOYA | 4.4 | 1.9 | | 20,282 |
| 電気・ガス業 (2.4%) | | | | |
| 九州電力 | — | 9 | | 8,010 |
| 電源開発 | 3 | — | | — |
| 陸運業 (—%) | | | | |
| 九州旅客鉄道 | 2.1 | — | | — |
| 情報・通信業 (0.1%) | | | | |
| 構造計画研究所 | 0.1 | 0.1 | | 358 |
| 卸売業 (0.5%) | | | | |
| ビューティ花壇 | 5.1 | 5.7 | | 1,687 |
| 小売業 (—%) | | | | |
| DCMホールディングス | 1.8 | — | | — |
| サービス業 (0.5%) | | | | |
| 船場 | 0.2 | — | | — |
| グリーンランドリゾート | 9.2 | 3.2 | | 1,670 |
| 合 計 | 株数・金額 | 193 | 145 | 330,957 |
| | 銘柄数<比率> | 34 | 35 | <23.5%> |

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|---------------|---------|---------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| Jリート・マザーファンド | 166,132 | 98,919 | 332,677 |
| 日系外債マザーファンドII | 902,233 | 631,630 | 701,993 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年1月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|---------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 330,957 | % 23.2 |
| Jリート・マザーファンド | 332,677 | 23.3 |
| 日系外債マザーファンドII | 701,993 | 49.1 |
| コール・ローン等、その他 | 62,962 | 4.4 |
| 投資信託財産総額 | 1,428,589 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 日系外債マザーファンドIIにおいて、当期末における外貨建純資産（2,187,793千円）の投資信託財産総額（2,249,411千円）に対する比率は97.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝109.95円、1ユーロ＝122.37円、1イギリスポンド＝143.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年1月15日現在）

| 項目 | 当期末 円 |
|--------------------|----------------|
| (A) 資産 | 2,087,768,474 |
| コール・ローン等 | 60,725,666 |
| 株式(評価額) | 330,957,910 |
| Jリート・マザーファンド(評価額) | 332,677,142 |
| 日系外債マザーファンドII(評価額) | 701,993,720 |
| 未収入金 | 660,193,736 |
| 未収配当金 | 1,220,300 |
| (B) 負債 | 681,624,835 |
| 未払金 | 659,181,700 |
| 未払解約金 | 13,948,584 |
| 未払信託報酬 | 8,392,700 |
| 未払利息 | 23 |
| その他未払費用 | 101,828 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,406,143,639 |
| 元本 | 1,299,527,205 |
| 次期繰越損益金 | 106,616,434 |
| (D) 受益権総口数 | 1,299,527,205口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 10,820円 |

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,0820円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は2,002,912,163円、期中追加設定元本額は124,876,379円、期中一部解約元本額は828,261,337円です。

○損益の状況（2019年1月16日～2020年1月15日）

| 項目 | 当期 円 |
|------------------|---------------|
| (A) 配当等収益 | 8,641,035 |
| 受取配当金 | 8,641,932 |
| 受取利息 | 142 |
| その他収益金 | 21,298 |
| 支払利息 | △ 22,337 |
| (B) 有価証券売買損益 | 178,799,865 |
| 売買益 | 354,012,944 |
| 売買損 | △175,213,079 |
| (C) 信託報酬等 | △ 18,363,324 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 169,077,576 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 60,660,248 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 1,800,894 |
| (配当等相当額) | (3,443,746) |
| (売買損益相当額) | (△ 5,244,640) |
| (G) 計(D+E+F) | 106,616,434 |
| (H) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 106,616,434 |
| 追加信託差損益金 | △ 1,800,894 |
| (配当等相当額) | (3,666,893) |
| (売買損益相当額) | (△ 5,467,787) |
| 分配準備積立金 | 108,417,328 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

| 決算期 | 第2期 |
|------------------------------|--------------|
| (a) 配当等収益(費用控除後) | 43,308,792円 |
| (b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後) | 36,306,331円 |
| (c) 信託約款に規定する収益調整金 | 3,666,893円 |
| (d) 信託約款に規定する分配準備積立金 | 28,802,205円 |
| 分配対象収益(a+b+c+d) | 112,084,221円 |
| 分配対象収益(1万口当たり) | 862円 |
| 分配金額 | 0円 |
| 分配金額(1万口当たり) | 0円 |

＜お知らせ＞

販売会社は、販売会社が受取る信託報酬の中からファンドの日々の純資産総額に対し年率0.15%を乗じて得た額を熊本県の復旧・復興および“熊本県の未来づくり”のために寄附を行います。

この方針に則り、2019年3月に「熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援募金」へ2,817,793円の寄附を行いました。

期末における寄附原資の金額は2,531,801円となっております。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|---------------------|---|
| 資産 | ファンドが保有する財産の合計です。 |
| コール・ローン等 | 金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。 |
| 各種有価証券等(評価額) | 組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。 |
| 未収入金 | 入金が予定されている有価証券の売却代金などです。 |
| 未収配当金 | 入金が予定されている株式の配当金等です。 |
| 未収利息 | 入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。 |
| 負債 | 支払いが予定されている金額の合計です。 |
| 未払収益分配金 | 期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。 |
| 未払解約金 | 支払いが予定されている解約金です。 |
| 未払信託報酬 | 支払いが予定されている信託報酬の額です。 |
| その他未払費用 | 支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。 |
| 純資産総額(資産－負債) | ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。 |
| 元本 | ファンド全体の元本残高です。 |
| 次期繰越損益金 | 純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。 |
| 受益権総口数 | 受益者が保有する受益権口数の合計です。 |
| 1(万)口当たり基準価額 | 1(万)口当たりのファンドの時価です。 |

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|-----------------|---|
| 配当等収益 | ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。 |
| 受取配当金 | 保有する株式等の配当金等です。 |
| 受取利息 | 債券、コール・ローン等の利息等です。 |
| 有価証券売買損益 | 有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。 |
| 売買益 | 売買益と期末評価益の合計です。 |
| 売買損 | 売買損と期末評価損の合計です。 |
| 信託報酬等 | 信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。 |
| 当期損益金 | 当期における収支合計です。 |
| 前期繰越損益金 | 前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。 |
| 追加信託差損益金 | 受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 計 | 収益分配前の期中の収支の総合計です。 |
| 収益分配金 | 期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。 |
| 次期繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の合計です。 |
| 追加信託差損益金 | 翌期に繰り越す追加信託差損益金です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 分配準備積立金 | 翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。 |
| 繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の額です。 |

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年1月15日現在）

＜Ｊリート・マザーファンド＞

下記は、Ｊリート・マザーファンド全体(5,660,996千口)の内容です。

国内投資信託証券

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|-------------------------------|---------|--------|-----------|-----|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | 比 率 |
| | 口 | 口 | 千円 | % |
| サンケイリアルエステート投資法人 投資証券 | — | 1,209 | 152,696 | 0.8 |
| S O S i L A 物流リート投資法人 投資証券 | — | 852 | 102,410 | 0.5 |
| 日本アコモデーションファンド投資法人 投資証券 | 503 | 469 | 315,637 | 1.7 |
| MCUBS M i d C i t y 投資法人 投資証券 | 3,065 | 2,080 | 247,312 | 1.3 |
| 森ヒルズリート投資法人 投資証券 | 1,522 | 1,396 | 247,231 | 1.3 |
| 産業ファンド投資法人 投資証券 | 1,800 | 2,112 | 346,368 | 1.8 |
| アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券 | 1,797 | 1,601 | 541,938 | 2.8 |
| ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 投資証券 | 1,714 | 1,450 | 297,250 | 1.6 |
| アクティビア・プロパティーズ投資法人 投資証券 | 1,183 | 671 | 350,933 | 1.8 |
| G L P 投資法人 投資証券 | 3,132 | 3,622 | 485,348 | 2.5 |
| コンフォリア・レジデンシャル投資法人 投資証券 | 623 | 683 | 236,318 | 1.2 |
| 日本プロロジスリート投資法人 投資証券 | 2,462 | 2,257 | 628,348 | 3.3 |
| 星野リゾート・リート投資法人 投資証券 | 180 | 391 | 228,344 | 1.2 |
| O n e リート投資法人 投資証券 | 558 | 109 | 37,605 | 0.2 |
| イオンリート投資法人 投資証券 | 945 | 1,501 | 224,999 | 1.2 |
| ヒューリックリート投資法人 投資証券 | 1,909 | 837 | 163,047 | 0.9 |
| 日本リート投資法人 投資証券 | 716 | 376 | 175,592 | 0.9 |
| インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人 投資証券 | 18,600 | 10,912 | 238,972 | 1.3 |
| 日本ヘルスケア投資法人 投資証券 | 150 | 150 | 31,620 | 0.2 |
| 積水ハウス・リート投資法人 投資証券 | 5,848 | 4,673 | 414,962 | 2.2 |
| トーセイ・リート投資法人 投資証券 | 791 | 291 | 38,266 | 0.2 |
| ケネディクス商業リート投資法人 投資証券 | 1,036 | 538 | 144,345 | 0.8 |
| ヘルスケア&メディカル投資法人 投資証券 | 332 | 182 | 24,733 | 0.1 |
| 野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券 | 4,621 | 5,509 | 1,007,596 | 5.3 |
| いちごホテルリート投資法人 投資証券 | 100 | — | — | — |
| ラサールロジポート投資法人 投資証券 | 1,773 | 1,582 | 251,063 | 1.3 |
| スターアジア不動産投資法人 投資証券 | 300 | — | — | — |
| マリモ地方創生リート投資法人 投資証券 | — | 133 | 16,930 | 0.1 |
| 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 投資証券 | 278 | 412 | 195,288 | 1.0 |
| 大江戸温泉リート投資法人 投資証券 | — | 460 | 42,780 | 0.2 |
| 投資法人みらい 投資証券 | 215 | 1,240 | 74,648 | 0.4 |
| 森トラスト・ホテルリート投資法人 投資証券 | 686 | 1,295 | 195,804 | 1.0 |
| 三菱地所物流リート投資法人 投資証券 | — | 491 | 172,341 | 0.9 |
| ザイマックス・リート投資法人 投資証券 | 400 | 728 | 101,046 | 0.5 |
| タカラレーベン不動産投資法人 投資証券 | 400 | — | — | — |
| 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券 | — | 773 | 94,074 | 0.5 |
| 日本ビルファンド投資法人 投資証券 | 1,828 | 1,379 | 1,115,611 | 5.9 |
| ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券 | 1,740 | 1,685 | 1,226,680 | 6.4 |
| 日本リテールファンド投資法人 投資証券 | 4,161 | 2,631 | 612,233 | 3.2 |
| オリックス不動産投資法人 投資証券 | 4,548 | 3,193 | 746,204 | 3.9 |

くまもと未来応援ファンド（愛称 復興投信）

| 銘 | 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|-------------------|---------------|---------|--------|------------|-----|
| | | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | 比 率 |
| | | 口 | 口 | 千円 | % |
| 日本プライムリアルティ投資法人 | 投資証券 | 1,268 | 997 | 472,578 | 2.5 |
| プレミア投資法人 | 投資証券 | 1,400 | 1,776 | 269,596 | 1.4 |
| 東急リアル・エステート投資法人 | 投資証券 | 1,400 | 1,699 | 346,935 | 1.8 |
| グローバル・ワン不動産投資法人 | 投資証券 | 400 | 1,945 | 264,714 | 1.4 |
| ユナイテッド・アーバン投資法人 | 投資証券 | 3,583 | 3,540 | 714,726 | 3.8 |
| 森トラスト総合リート投資法人 | 投資証券 | 793 | 832 | 159,660 | 0.8 |
| インヴィンシブル投資法人 | 投資証券 | 2,070 | 7,616 | 466,099 | 2.4 |
| フロンティア不動産投資法人 | 投資証券 | 450 | 448 | 201,152 | 1.1 |
| 平和不動産リート投資法人 | 投資証券 | 2,527 | 1,763 | 232,539 | 1.2 |
| 日本ロジスティクスファンド投資法人 | 投資証券 | 750 | 1,450 | 400,635 | 2.1 |
| 福岡リート投資法人 | 投資証券 | 300 | 878 | 161,727 | 0.8 |
| ケネディクス・オフィス投資法人 | 投資証券 | 816 | 659 | 543,016 | 2.9 |
| いちごオフィスリート投資法人 | 投資証券 | 2,040 | 821 | 90,720 | 0.5 |
| 大和証券オフィス投資法人 | 投資証券 | 721 | 530 | 437,250 | 2.3 |
| 阪急阪神リート投資法人 | 投資証券 | 688 | 930 | 156,147 | 0.8 |
| スターツプロシード投資法人 | 投資証券 | — | 167 | 33,466 | 0.2 |
| 大和ハウスリート投資法人 | 投資証券 | 2,071 | 2,245 | 624,559 | 3.3 |
| ジャパン・ホテル・リート投資法人 | 投資証券 | 3,981 | 6,658 | 543,292 | 2.9 |
| 日本賃貸住宅投資法人 | 投資証券 | 2,151 | 2,818 | 292,508 | 1.5 |
| ジャパンエクセレント投資法人 | 投資証券 | 1,497 | 2,030 | 360,934 | 1.9 |
| 合 計 | 口 数 ・ 金 額 | 98,822 | 99,675 | 18,298,842 | |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 53 | 57 | < 96.1% > | |

(注) 合計欄の< >内は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

日系外債マザーファンドⅡ

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じることがありますのでご了承ください。

日系外債マザーファンドⅡ 第2期 運用状況のご報告 決算日：2020年1月15日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 本邦の企業およびその子会社等（海外子会社等を含みます。）または政府系機関・地方自治体等の発行する、主に米ドルを中心とした先進国通貨建ての債券に投資を行い、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 取得時において投資適格の信用格付を取得している外貨建債券を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPY (参考指数) | | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|-------------|--------|---|--------|-----------------------|-----------------------|------------------|
| | 期 騰 落 | 中 率 | 期 騰 落 | 中 率 | | | |
| (設定日) | 円 | % | ポイント | % | % | % | 百万円 |
| 2018年1月31日 | 10,000 | — | 251.9706 | — | — | — | 878 |
| 1期(2019年1月15日) | 9,962 | △ 0.4 | 253.2220 | 0.5 | 98.1 | — | 898 |
| 2期(2020年1月15日) | 11,114 | 11.6 | 275.5717 | 8.8 | 95.8 | — | 2,247 |

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPYは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPYは当該日前営業日の指数値です。

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPY (参考指数) | | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 |
|----------------------|------------|--------|--|--------|-----------|-----------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2019年 1月15日 | 円 9,962 | % — | ポイント 253.2220 | % — | % 98.1 | % — |
| 1 月 末 | 10,070 | 1.1 | 257.4505 | 1.7 | 98.2 | — |
| 2 月 末 | 10,305 | 3.4 | 262.0815 | 3.5 | 98.1 | — |
| 3 月 末 | 10,492 | 5.3 | 264.8490 | 4.6 | 97.5 | — |
| 4 月 末 | 10,590 | 6.3 | 266.6714 | 5.3 | 97.8 | — |
| 5 月 末 | 10,506 | 5.5 | 265.9860 | 5.0 | 96.9 | — |
| 6 月 末 | 10,549 | 5.9 | 265.0151 | 4.7 | 96.0 | — |
| 7 月 末 | 10,639 | 6.8 | 266.8004 | 5.4 | 97.3 | — |
| 8 月 末 | 10,700 | 7.4 | 265.9763 | 5.0 | 97.3 | — |
| 9 月 末 | 10,760 | 8.0 | 268.1715 | 5.9 | 97.1 | — |
| 10 月 末 | 10,893 | 9.3 | 270.7399 | 6.9 | 69.7 | — |
| 11 月 末 | 11,018 | 10.6 | 272.7586 | 7.7 | 95.2 | — |
| 12 月 末 | 11,037 | 10.8 | 273.8567 | 8.1 | 95.9 | — |
| (期 末) 2020年 1月15日 | 11,114 | 11.6 | 275.5717 | 8.8 | 95.8 | — |

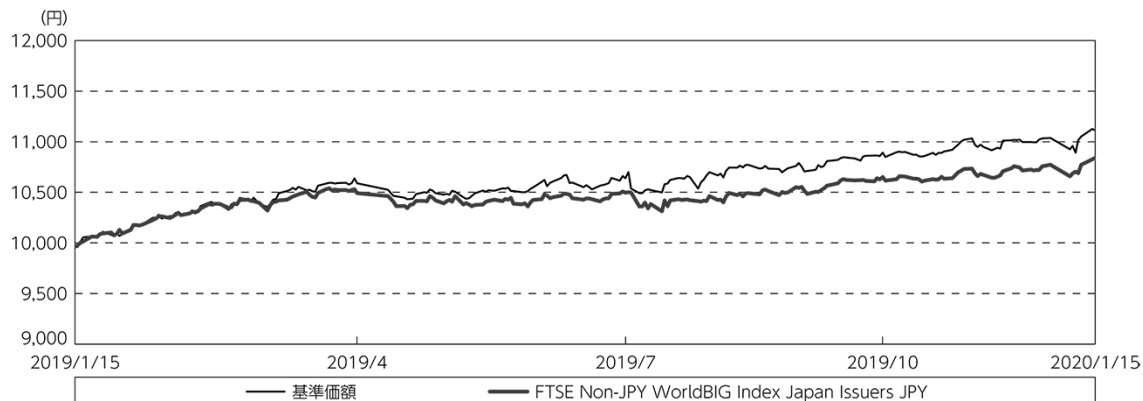
(注) 騰落率は期首比。

FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPYは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年1月16日～2020年1月15日)



(注) 参考指数は、FTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPYです。

(注) 参考指数は、期首(2019年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・保有債券からの利息収入がプラスに寄与しました。
- ・保有債券の利回り低下による債券価格の上昇がプラスに寄与しました。
- ・米ドルやイギリスポンドの対円での上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ユーロの対円での下落がマイナスに作用しました。

投資環境

(2019年1月16日～2020年1月15日)

米国や欧州の債券市場は、利回りが大幅に低下（債券価格が大幅に上昇）しました。米中貿易摩擦等を背景に世界経済の減速観測が高まったことなどから、債券を買う動きが強まりました。また、2018年に断続的な利上げを実施した米連邦準備制度理事会（FRB）が政策方針を転換し、利下げに動いたことなども、利回りの低下要因となりました。ただ、期末にかけては、米中通商協議に進展が見られ、「質への逃避」の動きが弱まったことなどから、利回りが上昇（債券価格が下落）する場面も見られました。

スプレッド（社債と国債の利回り格差）については、全般に縮小しました。米国をはじめ各国の中央銀行がハト派姿勢（金融緩和に積極的な姿勢）を強めたことから、世界的な低金利環境の長期化観測が高まり、投資家の利回り選好の動きが優勢となりました。

為替市場については、米ドルが対円で小幅に上昇しました。2019年8月にかけては、米国の長期金利低下を受けて米ドルの売り圧力が強まる展開となりましたが、その後は日米の堅調な株価動向等を背景に買いが優勢となり、期を通じては米ドルが対円で値を上げる動きとなりました。また、イギリスポンドも、8月にかけて下値を探る展開が続きましたが、その後は英国の欧州連合（EU）離脱に関して道筋がついたことから急反発し、期を通じて上昇する動きとなりました。一方、ユーロは域内の低調な景気動向などから上値が重く、期を通じて値を下げる動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年1月16日～2020年1月15日)

債券組入比率は概ね高位を維持し、利息収入の確保に努めました。ポートフォリオのデュレーションは、市場動向に応じて調整し、当期末時点では5.1年程度としました。投資する銘柄の選択にあたっては、流動性、信用リスクに留意しつつ、利回り、業績、財務面等の魅力が高いと判断される債券に着目しました。

組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針通り為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年1月16日～2020年1月15日)

当期間における当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数であるFTSE Non-JPY WorldBIG Index Japan Issuers JPYの騰落率を2.8%上回る結果となりました。

今後の運用方針

米国や欧州の債券市場については、引き続き利回りが低位で推移する展開を予想しています。足元で米中通商協議に進展が見られましたが、依然両国の主張には隔たりが存在し、対立解消には相当の時間を要すると思われます。また、大統領選挙を控える米国の政治動向や、英国のEU離脱後の貿易協定締結に向けた動き次第では、再び各国の政治・経済の先行きに不透明感が強まることなども想定されます。このため、世界経済の回復の足取りは重く、FRBをはじめ各国の中央銀行が緩和的な金融政策を継続すると考えられることから、今後も債券市場への投資資金の流入が続き、利回りは低位に抑制されると見込んでいます。

スプレッドについては、全般に安定した動きとなることを予想しています。低金利環境の長期化観測から、投資家の利回り選好の動きが続くと見込んでいます。ただ、足元で堅調地合いを強める株式市場が調整局面に入れば、金融市場のボラティリティ（変動率）上昇が警戒されて、一時的にスプレッドが拡大する場面もあると見ています。

為替市場は、米ドルなどの主要通貨が対円で横這い推移となることを予想しています。日本や欧米主要国の金利水準に大きな変化が想定されないことなどから、揉み合いの展開が続くと見込んでいます。ただ、足元で堅調な株式市場に調整色が広がる場面では、主要通貨が対円で下振れすることもあると見ています。

このような状況下、当ファンドの運用においては、債券組入比率を高位に維持し、利息収入を主な収益源として、安定したパフォーマンスの実現を目指す方針です。また、ポートフォリオのデュレーションは、市場動向に応じて調整する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年1月16日～2020年1月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|-----|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 | 円 | % | (a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | 3 | 0.032 | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (そ の 他) | (3) | (0.031) | |
| | (0) | (0.001) | その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等 |
| 合 計 | 3 | 0.032 | |
| 期中の平均基準価額は、10,629円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2020年1月15日)

公社債

| | | | 買 付 額 | 売 付 額 | |
|------|------|----------------|----------------|----------|-------|
| 外 国 | アメリカ | 特殊債券 | 千米ドル | 千米ドル | |
| | | 社債券（投資法人債券を含む） | 465 | 472 | |
| | ユーロ | 日本 | 社債券（投資法人債券を含む） | 11,266 | 1,399 |
| | | | 社債券（投資法人債券を含む） | 千ユーロ | 千ユーロ |
| イギリス | イギリス | 社債券（投資法人債券を含む） | 1,328 | 311 | |
| | | 特殊債券 | 千イギリスポンド | 千イギリスポンド | |
| | | 社債券（投資法人債券を含む） | — | 102 | |
| | | | 134 | — | |

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2020年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年1月15日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 末 | | | | | | | |
|------|----------|----------|-----------|------|-----------------|-----------|------|------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | % | % | % | % | % |
| アメリカ | 15,963 | 17,475 | 1,921,449 | 85.5 | — | 75.8 | 9.7 | — |
| ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | |
| 日本 | 1,600 | 1,734 | 212,224 | 9.4 | — | 4.8 | 4.6 | — |
| イギリス | 千イギリスポンド | 千イギリスポンド | | | | | | |
| | 100 | 136 | 19,551 | 0.9 | — | 0.9 | — | — |
| 合 計 | — | — | 2,153,225 | 95.8 | — | 81.5 | 14.3 | — |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

日系外債マザーファンドⅡ

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘柄 | 銘柄 | 利率 | 当 期 額面金額 | 期 末 評 価 額 | | 償還年月日 | |
|------|---------------------|------------------------|----------------|-----------------------|--------|-----------|------------|
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| | | | | | | | 千円 |
| アメリカ | | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | | |
| | 普通社債券 (含む投資法人債券) | ASAHI MUTUAL LIF 7.25 | 7.25 | 1,100 | 1,179 | 129,734 | — |
| | | BEAM SUNTORY 3.25 | 3.25 | 500 | 509 | 55,968 | 2023/6/15 |
| | | CENT JAPAN RAIL 4.25 | 4.25 | 800 | 954 | 104,947 | 2045/11/24 |
| | | DAI-ICHI LIFE 7.25 | 7.25 | 1,160 | 1,241 | 136,469 | — |
| | | FUKOKU MUTUAL 6.5 | 6.5 | 1,400 | 1,560 | 171,554 | — |
| | | MEIJI YASUDA LIF 5.2 | 5.2 | 1,500 | 1,670 | 183,678 | 2045/10/20 |
| | | MITSUB UFJ FIN 3.751 | 3.751 | 200 | 219 | 24,175 | 2039/7/18 |
| | | MITSUB UFJ FIN 4.153 | 4.153 | 543 | 626 | 68,832 | 2039/3/7 |
| | | MITSUI SUMITOMO 7 | 7.0 | 1,350 | 1,475 | 162,199 | 2072/3/15 |
| | | MIZUHO FIN GROUP 4.6 | 4.6 | 600 | 641 | 70,587 | 2024/3/27 |
| | | MUGBANK LTD 4.7 | 4.7 | 800 | 991 | 109,052 | 2044/3/10 |
| | | NIPPON LIFE INS 4 | 4.0 | 600 | 630 | 69,283 | 2047/9/19 |
| | | NIPPON LIFE INS 4.7 | 4.7 | 200 | 217 | 23,914 | 2046/1/20 |
| | | NIPPON LIFE INS 5 | 5.0 | 600 | 634 | 69,814 | 2042/10/18 |
| | | SOFTBANK GRP COR 5.375 | 5.375 | 800 | 831 | 91,384 | 2022/7/30 |
| | | SOMPO JAPAN INS 5.325 | 5.325 | 1,410 | 1,505 | 165,529 | 2073/3/28 |
| | | SUMITOMO LIFE 6.5 | 6.5 | 1,400 | 1,562 | 171,833 | 2073/9/20 |
| | | SUMITOMO MITSUI 3.202 | 3.202 | 1,000 | 1,023 | 112,488 | 2029/9/17 |
| 小 | 計 | | | | | 1,921,449 | |
| ユーロ | | | 千ユーロ | 千ユーロ | | | |
| 日本 | 普通社債券 (含む投資法人債券) | ASAHI GROUP 1.151 | 1.151 | 400 | 413 | 50,624 | 2025/9/19 |
| | | SOFTBANK GRP COR 4 | 4.0 | 500 | 532 | 65,167 | 2022/7/30 |
| | | SOFTBANK GRP COR 4 | 4.0 | 100 | 106 | 13,071 | 2023/4/20 |
| | | SUMITOMO MITSUI 0.934 | 0.934 | 200 | 205 | 25,137 | 2024/10/11 |
| | | TAKEDA PHARMACEU 3 | 3.0 | 400 | 475 | 58,224 | 2030/11/21 |
| 小 | 計 | | | | | 212,224 | |
| イギリス | | | 千イギリスポンド | 千イギリスポンド | | | |
| | 普通社債券 (含む投資法人債券) | EAST JAPAN RAIL 4.75 | 4.75 | 100 | 136 | 19,551 | 2031/12/8 |
| 小 | 計 | | | | | 19,551 | |
| 合 | 計 | | | | | 2,153,225 | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 変動利付債の利率は、期末における利率です。

(注) 償還年月日が「—」表示の銘柄は永久債です。

○投資信託財産の構成

(2020年1月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公社債 | 千円 2,153,225 | % 95.7 |
| コール・ローン等、その他 | 96,186 | 4.3 |
| 投資信託財産総額 | 2,249,411 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(2,187,793千円)の投資信託財産総額(2,249,411千円)に対する比率は97.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝109.95円、1ユーロ＝122.37円、1イギリスポンド＝143.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|-----------------|
| (A) 資産 | 2,249,411,961 円 |
| コール・ローン等 | 61,618,082 |
| 公社債(評価額) | 2,153,225,549 |
| 未収利息 | 25,987,505 |
| 前払費用 | 8,580,825 |
| (B) 負債 | 2,000,238 |
| 未払解約金 | 2,000,000 |
| 未払利息 | 24 |
| その他未払費用 | 214 |
| (C) 純資産総額(A－B) | 2,247,411,723 |
| 元本 | 2,022,120,832 |
| 次期繰越損益金 | 225,290,891 |
| (D) 受益権総口数 | 2,022,120,832口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,114円 |

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.1114円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は902,233,416円、期中追加設定元本額は1,494,272,973円、期中一部解約元本額は374,385,557円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

| | |
|--------------------------------|--------------|
| リスク抑制型・資産バランスファンド(愛称 いたが創業応援団) | 795,277,901円 |
| くまもと未来応援ファンド(愛称 復興投信) | 631,630,125円 |
| 日系外債オープン(為替ヘッジあり) | 562,054,264円 |
| 日系外債オープン(為替ヘッジなし) | 33,158,542円 |

○損益の状況 (2019年1月16日～2020年1月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| (A) 配当等収益 | 56,912,908 円 |
| 受取利息 | 56,930,435 |
| 支払利息 | △ 17,527 |
| (B) 有価証券売買損益 | 79,313,614 |
| 売買益 | 84,753,214 |
| 売買損 | △ 5,439,600 |
| (C) その他費用等 | △ 406,210 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 135,820,312 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 3,422,005 |
| (F) 追加信託差損益金 | 120,457,027 |
| (G) 解約差損益金 | △ 27,564,443 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 225,290,891 |
| 次期繰越損益金(H) | 225,290,891 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

Ｊリート・マザーファンド
 第15期 運用状況のご報告
 決算日：2019年11月20日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 東証REIT指数(配当込み) | | 投資信託証券組入比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|------|----------------|------|------------|--------|
| | 円 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| 11期（2015年11月20日） | 23,744 | 2.9 | 3,103.80 | 1.6 | 97.5 | 25,665 |
| 12期（2016年11月21日） | 24,201 | 1.9 | 3,171.21 | 2.2 | 97.7 | 23,319 |
| 13期（2017年11月20日） | 24,545 | 1.4 | 3,174.87 | 0.1 | 98.0 | 18,546 |
| 14期（2018年11月20日） | 27,445 | 11.8 | 3,557.98 | 12.1 | 98.2 | 16,902 |
| 15期（2019年11月20日） | 34,887 | 27.1 | 4,592.90 | 29.1 | 98.3 | 18,730 |

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 東証REIT指数（配当込み）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

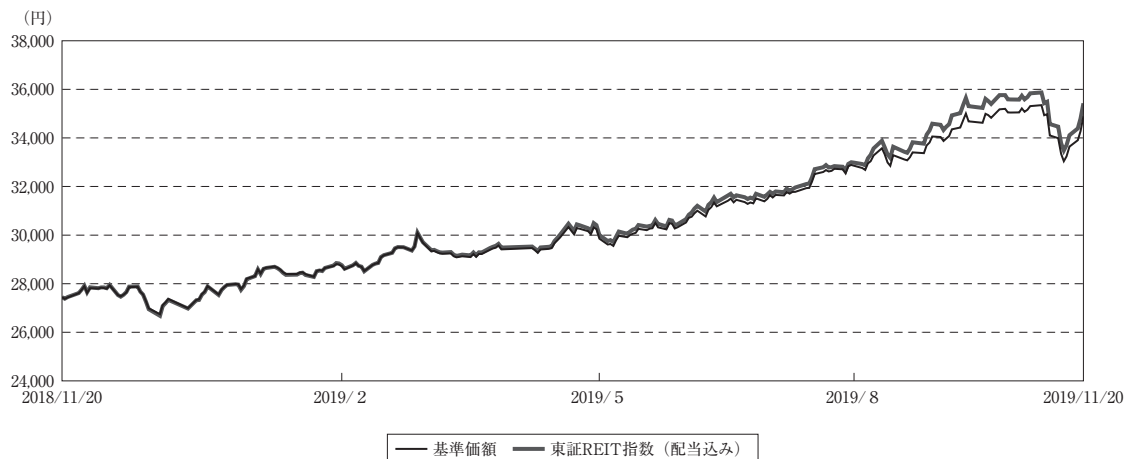
| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 東証REIT指数(配当込み) | | 投資信託証券 組 入 比 率 |
|----------------------|-------------|--------|------------------|--------|-------------------|
| | | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | |
| (期 首) 2018年11月20日 | 円 27,445 | % — | ポイント 3,557.98 | % — | % 98.2 |
| 11月末 | 27,814 | 1.3 | 3,610.49 | 1.5 | 96.8 |
| 12月末 | 27,373 | △ 0.3 | 3,543.83 | △ 0.4 | 98.3 |
| 2019年1月末 | 28,622 | 4.3 | 3,709.11 | 4.2 | 91.8 |
| 2月末 | 28,726 | 4.7 | 3,728.00 | 4.8 | 94.0 |
| 3月末 | 29,688 | 8.2 | 3,851.10 | 8.2 | 98.0 |
| 4月末 | 29,414 | 7.2 | 3,822.76 | 7.4 | 98.1 |
| 5月末 | 29,854 | 8.8 | 3,889.57 | 9.3 | 97.2 |
| 6月末 | 30,327 | 10.5 | 3,947.76 | 11.0 | 98.6 |
| 7月末 | 31,643 | 15.3 | 4,120.33 | 15.8 | 98.3 |
| 8月末 | 32,859 | 19.7 | 4,275.94 | 20.2 | 98.0 |
| 9月末 | 34,039 | 24.0 | 4,477.77 | 25.9 | 97.5 |
| 10月末 | 35,161 | 28.1 | 4,625.77 | 30.0 | 96.3 |
| (期 末) 2019年11月20日 | 34,887 | 27.1 | 4,592.90 | 29.1 | 98.3 |

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年11月21日～2019年11月20日)



(注) 参考指数は、東証REIT指数(配当込み)です。

(注) 参考指数は、期首(2018年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・野村不動産マスターファンド投資法人、オリックス不動産投資法人、日本ビルファンド投資法人などがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・三菱地所物流リート投資法人、さくら総合リート投資法人などがマイナスに影響しました。

投資環境

(2018年11月21日～2019年11月20日)

Jリート市場は、2018年末にかけては、米中貿易摩擦などを背景に株式市場が下落したことを受けて、上値の重い動きとなりました。しかしその後は、空室率低下や賃料上昇などを受けた業績拡大や、長期金利の低下を背景にリーートの相対的な投資魅力が高まったことから、上昇基調が続きました。2019年11月に入ると、米中通商協議進展への楽観などを背景に国内長期金利が上昇したことから、大きく下落する場面も見られましたが、期末にかけては再び上値を試す展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2018年11月21日～2019年11月20日)

当ファンドの運用につきましては、高位の組入比率を概ね維持しました。個別銘柄につきましては、賃料増額などによる業績拡大への期待が概ね投資口価格に織り込まれたと判断したオフィス特化型リーートの組入比率を引き下げた一方、バリュエーション面で相対的に割安と判断したホテル特化型リーートの組入比率を引き上げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年11月21日～2019年11月20日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている東証REIT指数（配当込み）の騰落率を2.0%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

今後のJリート市場につきましては、高値圏でのみ合いから緩やかに上昇する展開が予想されます。賃料増額や物件取得による業績拡大や、相対的に投資魅力の高い分配金利回りを背景とする良好な需給環境が相場の支援材料になると思われる一方、バリュエーション面での割安感が後退していることが上値を抑える要因になると予想されます。

当ファンドの運用につきましては、株式会社三井住友トラスト基礎研究所から提供される不動産市場全体とJリートに関する調査・分析情報等の助言を参考に個別銘柄の資産内容や信用力、バリュエーションなどを勘案し、個別銘柄の選定やウェイト付けを行います。

当面は、保有物件の賃料増額などによる内部成長が期待できる銘柄や、投資口価格の割安感が強いと考えられる銘柄などを東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする方針です。一方、投資口価格の割安感が乏しいと考えられる銘柄などは、アンダーウェイトとする方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2018年11月21日～2019年11月20日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------------|------------|------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券) | 76 (76) | 0.249 (0.249) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) そ の 他 費 用 (そ の 他) | 0 (0) | 0.000 (0.000) | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料 |
| 合 計 | 76 | 0.249 | |
| 期中の平均基準価額は、30,460円です。 | | | |

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年11月21日～2019年11月20日)

投資信託証券

| 銘 柄 | 買 付 | | 売 付 | | |
|------------------------|------------------------------|----------------------|----------------------|---------|---------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 | |
| 国 | エスコンジャパンリート投資法人 投資証券 | 600 | 69,682 | 600 | 78,594 |
| | サンケイリアルエステート投資法人 投資証券 | 5,100 (146) | 573,929 (17,335) | 3,481 | 426,338 |
| | サンケイリアルエステート投資法人 投資証券 | 146 (△ 146) | 17,335 (△ 17,335) | — | — |
| | 日本アコモデーションファンド投資法人 投資証券 | 313 | 211,220 | 300 | 169,723 |
| | MCUBS MidCity投資法人 投資証券 | 21 | 2,514 | 1,718 | 198,345 |
| | 森ヒルズリート投資法人 投資証券 | 1,500 | 238,775 | 1,773 | 307,779 |
| | 産業ファンド投資法人 投資証券 | 3,400 | 465,087 | 3,991 | 560,481 |
| | アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券 | 1,201 | 420,744 | 1,650 | 519,787 |
| | ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 投資証券 | 684 | 146,548 | 1,200 | 235,545 |
| | アクティビア・プロパティーズ投資法人 投資証券 | 550 | 243,167 | 625 | 315,247 |
| | GLP投資法人 投資証券 | 390 | 54,070 | 1,000 | 130,948 |
| | コンフォリア・レジデンシャル投資法人 投資証券 | 858 | 298,660 | 518 | 181,102 |
| | 日本プロロジスリート投資法人 投資証券 | 2,014 | 529,773 | 3,262 | 811,577 |
| | 星野リゾート・リート投資法人 投資証券 | 803 | 449,369 | 447 | 254,204 |
| | Oneリート投資法人 投資証券 | 300 | 80,216 | 558 | 178,747 |
| | イオンリート投資法人 投資証券 | 3,547 | 480,151 | 2,164 | 306,040 |
| | ヒューリックリート投資法人 投資証券 | 880 | 163,355 | 1,224 | 237,126 |
| | 日本リート投資法人 投資証券 | 367 | 169,210 | 1,027 | 425,261 |
| | インベスコ・オフィス・ジェリート投資法人 投資証券 | 8,000 | 125,669 | 17,486 | 339,642 |
| 日本ヘルスケア投資法人 投資証券 | — | — | 100 | 17,087 | |
| 積水ハウス・リート投資法人 投資証券 | 2,427 | 237,740 | 4,600 | 358,220 | |
| トーセイ・リート投資法人 投資証券 | — | — | 800 | 93,550 | |
| ケネディクス商業リート投資法人 投資証券 | 719 | 189,848 | 1,092 | 294,772 | |
| ヘルスケア&メディカル投資法人 投資証券 | — | — | 350 | 40,119 | |
| 野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券 | 2,031 (357) | 394,594 (53,629) | 2,500 | 410,391 | |
| 野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券 | 357 (△ 357) | 53,629 (△ 53,629) | — | — | |

Ｊリート・マザーファンド

| 銘 柄 | 買 付 | | 売 付 | | |
|-----------------------|---------------------------|----------------------|---------------|------------|-----------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 | |
| | 口 | 千円 | 口 | 千円 | |
| 国 | いちごホテルリート投資法人 投資証券 | 1,500 | 195,777 | 1,428 | 189,434 |
| | ラサールロジポート投資法人 投資証券 | 1,720 | 222,130 | 1,783 | 252,749 |
| | スターアジア不動産投資法人 投資証券 | — | — | 300 | 31,828 |
| | マリモ地方創生リート投資法人 投資証券 | 413 | 53,728 | 630 | 75,258 |
| | 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 投資証券 | 1,425 | 544,166 | 1,391 | 590,939 |
| | 大江戸温泉リート投資法人 投資証券 | 1,316 | 120,337 | 290 | 22,822 |
| | さくら総合リート投資法人 投資証券 | — | — | 500 | 41,728 |
| | 投資法人みらい 投資証券 | 51 (645) | 3,011 (—) | 300 | 55,178 |
| | 森トラスト・ホテルリート投資法人 投資証券 | 1,209 | 173,644 | 300 | 39,495 |
| | 三菱地所物流リート投資法人 投資証券 | 491 | 180,479 | — | — |
| | CREロジスティクスファンド投資法人 投資証券 | 2,499 | 316,219 | 2,499 | 332,636 |
| | ザイマックス・リート投資法人 投資証券 | 1,618 | 214,069 | 1,120 | 145,325 |
| | タカラレーベン不動産投資法人 投資証券 | — | — | 400 | 50,829 |
| | 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券 | 773 | 95,166 | — | — |
| | 日本ビルファンド投資法人 投資証券 | 909 | 680,794 | 1,524 | 1,118,460 |
| | ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券 | 842 | 572,184 | 1,010 | 677,545 |
| | 日本リテールファンド投資法人 投資証券 | 2,609 | 597,084 | 3,800 | 821,273 |
| | オリックス不動産投資法人 投資証券 | 82 | 19,936 | 1,530 | 317,138 |
| | 日本プライムリアルティ投資法人 投資証券 | 556 | 243,922 | 649 | 323,699 |
| | プレミア投資法人 投資証券 | 814 | 131,828 | 379 | 61,587 |
| | 東急リアル・エステート投資法人 投資証券 | 1,197 | 211,230 | 300 | 61,662 |
| | グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券 | 4,255 | 568,958 | 2,424 | 346,820 |
| | ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券 | 1,699 | 359,584 | 1,888 | 340,619 |
| | 森トラスト総合リート投資法人 投資証券 | — | — | 322 | 63,603 |
| | インヴェンシブル投資法人 投資証券 | 5,606 | 327,057 | 4,500 | 253,046 |
| | フロンティア不動産投資法人 投資証券 | 604 | 278,921 | 400 | 183,411 |
| | 平和不動産リート投資法人 投資証券 | 2,119 | 283,482 | 2,800 | 368,839 |
| | 日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券 | 1,200 | 317,759 | 500 | 129,513 |
| | 福岡リート投資法人 投資証券 | 1,053 | 195,705 | 250 | 42,393 |
| | ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券 | 457 | 363,828 | 612 | 486,594 |
| | いちごオフィスリート投資法人 投資証券 | — | — | 3,240 | 324,401 |
| | 大和証券オフィス投資法人 投資証券 | 201 | 147,297 | 145 | 123,441 |
| 阪急阪神リート投資法人 投資証券 | 814 (288) | 125,364 (40,924) | 576 | 105,543 | |
| 阪急阪神リート投資法人 投資証券 | — (△ 288) | — (△ 40,924) | — | — | |
| スターツプロシード投資法人 投資証券 | 515 | 108,532 | 376 | 72,999 | |
| 大和ハウスリート投資法人 投資証券 | 2,085 (124) | 640,923 (30,477) | 2,195 | 557,040 | |
| 大和ハウスリート投資法人 投資証券 | 124 (△ 124) | 30,477 (△ 30,477) | — | — | |
| ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券 | 5,177 | 446,911 | 4,100 | 331,208 | |
| 日本賃貸住宅投資法人 投資証券 | 2,424 | 212,581 | 3,700 | 333,809 | |
| ジャパンエクセレント投資法人 投資証券 | 1,723 | 293,209 | 2,190 | 339,094 | |
| 合 計 | 86,288 (645) | 14,891,602 (—) | 102,817 | 16,502,609 | |

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月21日～2019年11月20日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 | | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 | | $\frac{D}{C}$ |
|-------------|---------------|----------------|---------------|---------------|----------------|---------------|
| | A | うち利害関係人との取引状況B | | C | うち利害関係人との取引状況D | |
| 投 資 信 託 証 券 | 百万円 14,891 | 百万円 5,062 | % 34.0 | 百万円 16,502 | 百万円 5,097 | % 30.9 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------|
| 売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A) | 42,115千円 |
| う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B) | 14,309千円 |
| (B) / (A) | 34.0% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月20日現在)

国内投資信託証券

| 銘 | 柄 | 期首(前期末) | | 当 | | 期 | | 末 | | |
|-------------------------|------|---------|---|-------|---|-----------|---------|---|---|-----|
| | | 口 | 数 | 口 | 数 | 評 | 価 | 額 | 比 | 率 |
| | | | | | | | 千円 | | | % |
| サンケイリアルエステート投資法人 | 投資証券 | — | | 1,765 | | | 220,095 | | | 1.2 |
| 日本アコモデーションファンド投資法人 | 投資証券 | 503 | | 516 | | | 358,104 | | | 1.9 |
| MCUBS MidCity投資法人 | 投資証券 | 3,365 | | 1,668 | | | 203,329 | | | 1.1 |
| 森ヒルズリート投資法人 | 投資証券 | 1,522 | | 1,249 | | | 221,947 | | | 1.2 |
| 産業ファンド投資法人 | 投資証券 | 2,500 | | 1,909 | | | 331,975 | | | 1.8 |
| アドバンス・レジデンス投資法人 | 投資証券 | 1,747 | | 1,298 | | | 463,386 | | | 2.5 |
| ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 | 投資証券 | 1,714 | | 1,198 | | | 260,565 | | | 1.4 |
| アクティビア・プロパティーズ投資法人 | 投資証券 | 633 | | 558 | | | 321,408 | | | 1.7 |
| GLP投資法人 | 投資証券 | 3,132 | | 2,522 | | | 354,845 | | | 1.9 |
| コンフォリア・レジデンシャル投資法人 | 投資証券 | 623 | | 963 | | | 338,013 | | | 1.8 |
| 日本プロロジスリート投資法人 | 投資証券 | 2,862 | | 1,614 | | | 483,231 | | | 2.6 |
| 星野リゾート・リート投資法人 | 投資証券 | 240 | | 596 | | | 346,872 | | | 1.9 |
| Oneリート投資法人 | 投資証券 | 258 | | — | | | — | | | — |
| イオンリート投資法人 | 投資証券 | 945 | | 2,328 | | | 349,432 | | | 1.9 |
| ヒューリックリート投資法人 | 投資証券 | 1,509 | | 1,165 | | | 238,825 | | | 1.3 |
| 日本リート投資法人 | 投資証券 | 1,016 | | 356 | | | 177,822 | | | 0.9 |
| インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人 | 投資証券 | 13,600 | | 4,114 | | | 87,052 | | | 0.5 |
| 日本ヘルスケア投資法人 | 投資証券 | 250 | | 150 | | | 32,625 | | | 0.2 |
| 積水ハウス・リート投資法人 | 投資証券 | 6,448 | | 4,275 | | | 416,385 | | | 2.2 |
| トーセイ・リート投資法人 | 投資証券 | 1,091 | | 291 | | | 39,896 | | | 0.2 |
| ケネディクス商業リート投資法人 | 投資証券 | 836 | | 463 | | | 131,955 | | | 0.7 |
| ヘルスケア&メディカル投資法人 | 投資証券 | 532 | | 182 | | | 24,697 | | | 0.1 |
| 野村不動産マスターファンド投資法人 | 投資証券 | 5,621 | | 5,509 | | 1,109,512 | | | | 5.9 |
| いちごホテルリート投資法人 | 投資証券 | 204 | | 276 | | | 37,398 | | | 0.2 |
| ラサールロジポート投資法人 | 投資証券 | 1,773 | | 1,710 | | | 279,243 | | | 1.5 |
| スターアジア不動産投資法人 | 投資証券 | 300 | | — | | | — | | | — |
| マリモ地方創生リート投資法人 | 投資証券 | 350 | | 133 | | | 17,808 | | | 0.1 |
| 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 | 投資証券 | 378 | | 412 | | | 189,932 | | | 1.0 |
| 大江戸温泉リート投資法人 | 投資証券 | 290 | | 1,316 | | | 129,362 | | | 0.7 |
| さくら総合リート投資法人 | 投資証券 | 500 | | — | | | — | | | — |
| 投資法人みらい | 投資証券 | 515 | | 911 | | | 56,299 | | | 0.3 |
| 森トラスト・ホテルリート投資法人 | 投資証券 | 386 | | 1,295 | | | 186,609 | | | 1.0 |
| 三菱地所物流リート投資法人 | 投資証券 | — | | 491 | | | 176,269 | | | 0.9 |
| ザイマックス・リート投資法人 | 投資証券 | 400 | | 898 | | | 118,356 | | | 0.6 |

Ｊリート・マザーファンド

| 銘 柄 | 期 首(前期末) | | 当 期 | | 末 | |
|---------------------------|----------|---------|-----------|------------|-------|-----|
| | 口 | 数 | 口 | 数 | 評 価 額 | 比 率 |
| タカラレーベン不動産投資法人 投資証券 | 400 | — | — | — | 千円 | % |
| 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券 | — | 773 | 93,301 | 0.5 | | |
| 日本ビルファンド投資法人 投資証券 | 1,948 | 1,333 | 1,098,392 | 5.9 | | |
| ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券 | 1,800 | 1,632 | 1,209,312 | 6.5 | | |
| 日本リテールファンド投資法人 投資証券 | 4,161 | 2,970 | 746,064 | 4.0 | | |
| オリックス不動産投資法人 投資証券 | 4,548 | 3,100 | 748,960 | 4.0 | | |
| 日本プライムリアルティ投資法人 投資証券 | 818 | 725 | 366,125 | 2.0 | | |
| プレミアム投資法人 投資証券 | 1,400 | 1,835 | 296,169 | 1.6 | | |
| 東急リアル・エステート投資法人 投資証券 | 900 | 1,797 | 367,486 | 2.0 | | |
| グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券 | 400 | 2,231 | 326,172 | 1.7 | | |
| ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券 | 3,583 | 3,394 | 742,267 | 4.0 | | |
| 森トラスト総合リート投資法人 投資証券 | 793 | 471 | 91,138 | 0.5 | | |
| インヴィンシブル投資法人 投資証券 | 3,070 | 4,176 | 272,692 | 1.5 | | |
| フロンティア不動産投資法人 投資証券 | 450 | 654 | 318,498 | 1.7 | | |
| 平和不動産リート投資法人 投資証券 | 2,527 | 1,846 | 257,332 | 1.4 | | |
| 日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券 | 750 | 1,450 | 409,045 | 2.2 | | |
| 福岡リート投資法人 投資証券 | 300 | 1,103 | 203,503 | 1.1 | | |
| ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券 | 816 | 661 | 554,579 | 3.0 | | |
| いちごオフィスリート投資法人 投資証券 | 3,240 | — | — | — | | |
| 大和証券オフィス投資法人 投資証券 | 601 | 657 | 546,624 | 2.9 | | |
| 阪急阪神リート投資法人 投資証券 | — | 526 | 91,997 | 0.5 | | |
| 阪急阪神リート投資法人 投資証券 | 288 | — | — | — | | |
| スターツプロシード投資法人 投資証券 | 134 | 273 | 55,255 | 0.3 | | |
| 大和ハウスリート投資法人 投資証券 | 2,371 | 2,385 | 727,425 | 3.9 | | |
| ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券 | 5,581 | 6,658 | 589,233 | 3.1 | | |
| 日本賃貸住宅投資法人 投資証券 | 3,451 | 2,175 | 233,595 | 1.2 | | |
| ジャパンエクセレント投資法人 投資証券 | 2,497 | 2,030 | 372,505 | 2.0 | | |
| 合 計 | 口数・金額 | 102,870 | 86,986 | 18,420,927 | | |
| | 銘柄数<比率> | 57 | 55 | <98.3%> | | |

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年11月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-----------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 投 資 証 券 等 | 18,420,927 | 97.3 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 518,390 | 2.7 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 18,939,317 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| (A) 資産 | 18,939,317,351 |
| コール・ローン等 | 409,605,711 |
| 投資証券(評価額) | 18,420,927,840 |
| 未収配当金 | 108,783,800 |
| (B) 負債 | 208,592,239 |
| 未払金 | 208,588,281 |
| 未払利息 | 700 |
| その他未払費用 | 3,258 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 18,730,725,112 |
| 元本 | 5,368,993,391 |
| 次期繰越損益金 | 13,361,731,721 |
| (D) 受益権総口数 | 5,368,993,391口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 34,887円 |

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、3,4887円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は6,158,765,665円、期中追加設定元本額は431,097,780円、期中一部解約元本額は1,220,870,054円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

| | |
|--|----------------|
| 日本Jリートオープン(毎月分配型) | 4,448,967,669円 |
| 香川県応援ファンド | |
| 円ヘッジソブリン/Jリート インカムオープン(毎月決算型)(愛称トキ子育て応援ファンド) | 164,582,149円 |
| 三重県応援ファンド | 144,237,709円 |
| 福井県応援ファンド | 128,863,071円 |
| くまもと未来応援ファンド | 125,850,317円 |
| 日本Jリートオープン(1年決算型) | 107,595,074円 |
| リスク抑制型・4資産バランスファンド | 97,803,240円 |
| ラップ・アプローチ(成長コース) | 94,032,123円 |
| 世界9資産分散ファンド(投資比率変動型) | 23,421,784円 |
| ラップ・アプローチ(安定成長コース) | 15,352,550円 |
| ラップ・アプローチ(安定コース) | 10,332,652円 |
| DC日本Jリートオープン | 6,208,581円 |
| | 1,746,472円 |

○損益の状況 (2018年11月21日～2019年11月20日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-----------------|
| (A) 配当等収益 | 617,246,102 |
| 受取配当金 | 617,420,314 |
| 受取利息 | 2,451 |
| その他収益金 | 79 |
| 支払利息 | △ 176,742 |
| (B) 有価証券売買損益 | 3,439,943,221 |
| 売買益 | 3,513,324,127 |
| 売買損 | △ 73,380,906 |
| (C) その他費用等 | △ 46,770 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 4,057,142,553 |
| (E) 前期繰越損益金 | 10,743,949,388 |
| (F) 追加信託差損益金 | 1,019,938,753 |
| (G) 解約差損益金 | △ 2,459,298,973 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 13,361,731,721 |
| 次期繰越損益金(H) | 13,361,731,721 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。